

第二回はらほらIPP研究会

あなたにとって”質の高い緩和ケア”ってなに？

”利用者を支える多職種の考え方を知ろう”



あなたにとって”在宅における緩和ケア”ってどんなイメージですか？

”利用者さんを”どう”支えるだけでなく、私たちの意味合いを解釈しよう

利用者さんにとって”質の高い”緩和ケアを遂行していく上で、私たちが担うべき役割や考え方を相互に理解することは非常に大切です。参加者さん同士で話し合いながら、より良いチームアプローチについて考えていきましょう。

”あなたの緩和ケアに対する知識、困難感などを評価する尺度について知ろう”

緩和ケアに関わる多職種の理解度を知る尺度を知り、自信やチームの成長につなげてみませんか？

講師：田上恵太医師 プロフィール

宮城県出身、元千林住民&マルチメディアカフェCan-do今福鶴見店員、関西医科大学卒。東北労災病院腫瘍内科、国立がん研究センター中央病院・東病院、東北大学で専門的緩和ケアの臨床・研究に取り組む。2023年8月よりやまと在宅診療所登米院長、及び緩和ケアアウトリーチプロジェクトを通した”IPP”の概念の確立を奥先生と目論む。



開催案内

日時 2023年12月26日(火) 18:00-19:30

17:45～ 受付開始

18:00～ 緩和ケアについて考える ワークショップ

18:30～ 緩和ケアに関する評価尺度（田上医師）

19:00～ 質疑応答・交流

場所 東大阪病院新病院2F会議室

大阪市城東区中央3-4-32

参加費 無料（投げ銭箱あり）

申込 下記QRより

Instagramやってます



@BOCHIBOCHIKANWA